

■ センサーが反応したら指定の場所にパン(チルト)する



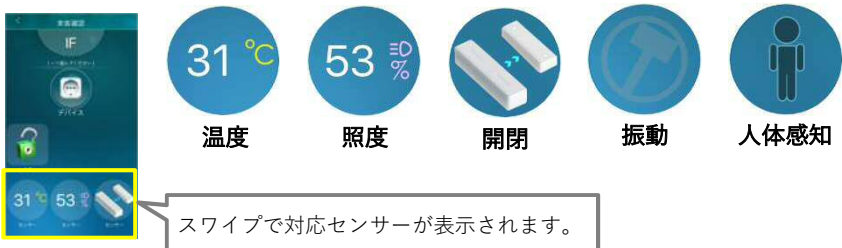



準備：レンズプリセットの設定方法（ゲートウェイカメラのライブ映像を開きます）

<p>① ゲートウェイカメラのライブ映像を再生</p> 	<p>② 画面左下のボタンをタップ</p> 	<p>③ 設定したい場所にレンズを向ける</p> 	<p>④ 任意の名前を入力し [設定] をタップで完了</p>  <p>左にある番号は以降の設定で使用します。メモを取っておくと便利です。</p>
---	---	---	--



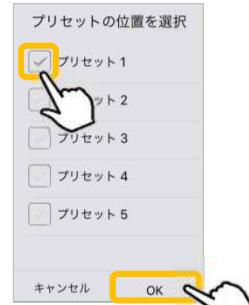
【IF】(条件) の設定方法

<p>① [IF] をタップ</p> 	<p>② [デバイス] をタップ</p> 	<p>③ 設定したいセンサーをタップで選択</p>  <p>温度 31°C 照度 53 % 開閉 振動 人体感知</p> <p>スワイプで対応センサーが表示されます。</p>																
<p>④ 反応の種類を設定し、OK をタップ</p> <table border="1"> <tr> <th>温度</th> <th>照度</th> <th>開閉</th> <th>振動</th> <th>人体感知</th> </tr> <tr> <td>例：30°Cを超えた場合 温度 > 30°C</td> <td>例：明るさが10%より低い場合 照度 < 10%</td> <td>開：ドアが開いた場合 閉：ドアが閉まった場合</td> <td>オン：振動を感知した場合</td> <td>オン：発熱体を感知した場合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>[検知後] に✓を入れ、秒数を入力することで、動作を行うタイミングを変更することができます。 注意：検知後 3秒と入力した場合、検知した状態が3秒間継続されている必要があります。</p>			温度	照度	開閉	振動	人体感知	例：30°Cを超えた場合 温度 > 30°C	例：明るさが10%より低い場合 照度 < 10%	開：ドアが開いた場合 閉：ドアが閉まった場合	オン：振動を感知した場合	オン：発熱体を感知した場合						<p>⑤ 設定完了</p> 
温度	照度	開閉	振動	人体感知														
例：30°Cを超えた場合 温度 > 30°C	例：明るさが10%より低い場合 照度 < 10%	開：ドアが開いた場合 閉：ドアが閉まった場合	オン：振動を感知した場合	オン：発熱体を感知した場合														

THEN

【THEN】（動作）の設定方法

- ① [THEN] をタップ
- ② [カメラ] をタップ
- ③ [巡回] をタップ
- ④ 設定したいレンズ位置の番号を選択して [OK] をタップ
- ⑤ 設定完了



WHEN

【WHEN】（場合）の設定方法

- ① [WHEN] をタップ
- ② 設定したい時間またはモードを選択



HOME モード

HOME



24時間常時

常時



AWAY モード

AWAY



開始/終了時刻が設定可能

例) 毎日 7:30~21:00



曜日と開始/終了時刻が設定可能

例) 毎週火曜日と土曜日 15:00~23:15



開始/終了年月日時刻が設定可能

例) 2019/2/12 9:00~2019/2/20 23:00

ライブモードで設定すると、モードを切り替えるだけでシーンを反映させることができます。

- ③ 毎日/毎週/期間指定を選択した場合：日時を設定し、右上の [<] をタップ
- ④ 設定完了



開始/終了の左をタップして有効にした状態で時刻を設定します。

上下にスワイプし、設定したい曜日を選択します。(複数選択可)



設定の登録

- ① [更新] をタップ
- ② シーンの設定完了

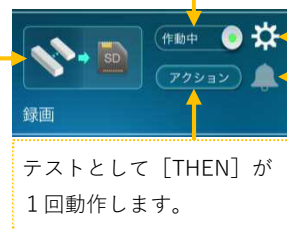


シーンを無効にできます。無効の場合、条件下であってもシーンは作動しません。

IFとTHENのアイコンが表示されます。シーンの設定内容を変更する際は、ここをタップします。

シーン名やアイコンの変更ができます。

有効になると、シーン作動時にプッシュ通知を受け取れます。



テストとして [THEN] が1回動作します。